

「キャンプ指導者入門」資料 理論編 第4章

資料番号	資料名	掲載ページ	資料ページ
理04-01	日本キャンプ協会優良キャンプ場認定基準	94	2～5
理04-02	健康調査票	95	6

【優良キャンプ場認定基準】

1. 位置および環境の条件

1. 地理

①都市的環境の影響から離れ、自然の中でのキャンプ生活を十分に実感できる場所であること。

2. 交通

①適当な交通機関および徒歩距離にて到達し得ること。

3. 資源

①周辺に野外活動のための活動資源が多く存在すること。

4. 生活

①出水、地滑り、落石などの危険のない安全な立地であること。

②快適なキャンプ生活をおくるうえで気象条件が良好であること。

2. 土地の条件

1. 自然

必須 ①キャンプ場には森林などの土地自然が活用され、良好な自然環境を有し、景観・自然資源に配慮したプログラムの実施が可能であること。

必須 ②地形が生活上安全良好であること。

2. 用水

必須 ①飲用水は、公の検査を受け合格していること。

必須 ②飲用水を含むその他の用水については、定員1名当たり100ℓ以上を供給し得ること。

3. 危険物

必須 ①岩石、崖など危険な状況を完全に除去するか、除去不能の場合には立ち入ることのできない柵などを設け、それが標示されていること。

必須 ②有害動植物については注意を促し、かつ適切な救護対策が講じられていること。

4. 面積

①通路、共用施設、広場、景観および隔離のための植生などの共用部分を含み定員1名当たり70㎡以上の面積を有すること。

3. 施設および設備の条件

1. 敷地および道路

①キャンプサイトは原則として事業者以外の車両の進入が禁止されていること。

②キャンプサイトへの進入路が少ないこと。

③団体、ファミリーおよびグループなどの対象使用別のエリア区分など、
利用に応じた適切なキャンプのための配慮がなされていること。

④十分な広さの駐車場があること。

2. 管理棟

①一般的な管理事務、倉庫、貸与物品の出納、食品の配給、医務などの
ための管理責任者が常駐する施設が設けられていること。

3. プログラムスペース

①定員に応じた、集会・プログラムを行う多目的広場を有すること。

②雨天時の場合にも定員が一度に収容でき、食事およびプログラムが行える
施設があること。

4. 宿泊スペース

①グループ単位で宿泊できるロッジ、キャビン、テントなどを有すること。

②グループの単位は、指導者を含めて8人以上15人までの定員で
あること。

③宿泊設備は自然と調和した形態、材質であること。

④テントの場合は、すのこを用いたり、床を立ち上げるなど接地面への
配慮がなされていること。

5. 炊事施設

①グループ単位で利用できる、調理および給排水が可能な炊事施設が
設けられていること。

②給食方式の場合には、定員に見合った規模、設備の厨房が設けられて
いること。

6. 衛生設備

必須 ①トイレは水洗または簡易水洗方式など衛生面に留意すること。

②トイレの数は女子は10人に対して1便座、男子は15人に対して1便座と
1小便器以上あること。

必須 ③洋式トイレの設備もあること。

必須 ④洗面台または蛇口が10人当たり1基以上あること。

必須 ⑤温水シャワーまたは風呂の設備があること。

7. 電気およびガス設備

①電気配線は目立たせずに、可能なものは地下配線であること。

②電気設備、ガス設備が毎年点検、保守され、電気配線やガス管の図面が
常備されていること。

8. 救護設備

必須 ①救急用ベッド、救急薬品が常備されている救護スペースが確保されて
いること。

4. 安全の条件

1. 通信設備

- ①管理責任者から場内各所へ、また場内各所から管理責任者への速やかな連絡のための対策が講じられていること。
- ②非常時の外部との連絡のための電話設備および場内誘導用のハンドマイクを備えていること。

2. 災害時の対策

- 必須 ①消火器、消火バケツを常備するなど火災に対する予防策と避難策が講じられていること。
- 必須 ②豪雨による水、土砂の流入などに対する予防策と避難策が講じられていること。
- 必須 ③台風、雷、地震などその他緊急時の対応策が講じられていること。

3. 施設・設備・備品の点検および保守

- 必須 ①施設・設備・備品が常時点検され安全が確認されていること。
- 必須 ②施設・設備・備品の利用上の指導があること。

4. プログラムに応じた安全対策

- 必須 ①ライフジャケット、ヘルメットの常備など、活動プログラムに応じた安全対策が講じられていること。

5. 保健・衛生・医療の条件

1. 公の指導・監督

- 必須 ①飲料水、炊事場、給食の方法、食器、食品、トイレ、ゴミ処理、排水、その他必要と認められるものの管理や取扱いについて、それぞれ所轄機関の指導・監督を受けていること。

2. 医療体制

- 必須 ①救急処置ができる人員および備品が用意されており、最寄りの診療機関との緊密な連絡体制や患者搬送の便の確保など、医療体制が整えられていること。

6. 管理の条件

1. 管理責任者

- ①管理責任者が常駐していること。
- ②通信設備の設置や災害時の訓練など、不測の事態に対処する体制が整えられていること。

2. 保険

- 必須 ①管理運営上、必要と判断される保険に加入していること。

3. インフォメーション（サービス）

必須 ①付近の地形・植生・通路・各種施設の配置、危険物、場外プログラム施設
および一般的注意などに関する情報が、利用者に解りやすく提供されて
いること。

4. 身障者への配慮

①身障者を受け入れる場合には、身障者用トイレ、浴室の整備、
階段のスロープ化などの対応がなされていること。

7. 指 導

1. 公認指導者

必須 ①社団法人日本キャンプ協会の公認キャンプ指導者がスタッフとして
加わっていること。

②利用者の安全、プログラム進行、生活などについて、そのキャンプ場の
特性に応じた助言、指導が行えること。

キャンプ健康調査書

記入日 年 月 日

フリガナ 氏名		性別 男女	生年月日 S・H 年 月 日	年齢 才
住所	〒			
保護者 氏名		電話		
携帯		メール		

身長： cm	体重： kg	血液型： A・B・AB・O	平常体温： °C
--------	--------	---------------	----------

からだの症状または状態に付いておたずねします。状態が有れば○印を付けて下さい。

A. よく頭痛がする。	B. よくお腹が痛くなる。	C. 便秘しやすい。
D. 下痢しやすい。	E. 寝ぼける癖がある。	F. 夜尿する事がある。
G. 疲れやすい。	H. 皮膚病がある。	I. よく歯が痛むことがある。
J. 喘息がある。	K. 寝つきが悪い。	L. 乗り物酔い

「○印あり」の方は詳しく教えてください。(対処などありましたら御記入ください)

保護者から見た本人の日常の健康状態について記入ください。
(睡眠・体の調子・食欲・便通・疲労・その他)

持病 (有・無)

アレルギー症 (有・無)

食物についてお尋ねします。(好き嫌い)

その他 (依頼しておきたいことがあれば記入ください)